

コレクション展Ⅳ

# 暮らしと美術

～日常のひとこま～

Life and Art  
- A scene from everyday life -



高山辰雄《浴室》1946年

Collection Exhibition IV

2023 11.16 THU

→ 2024 1.28 SUN

- 前期 | 2023年11月16日(木)～12月19日(火)
- 後期 | 2023年12月21日(木)～2024年1月28日(日)
- 休展日 | 12月20日(水)は展示替えのため休展
- 開館時間 | 10:00～19:00  
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
- 会場 | 大分県立美術館 3階 コレクション展示室



詳しくはこちらから

OPAM  
Oita Prefectural Art Museum

# 暮らしと美術

～日常のひとこま～

暮らしに関わる作品は、古くから現代に至るまで数多く作られてきました。その中には、日々の暮らしに潜む美をとらえた絵画から生活空間を飾る屏風、四季折々の衣・食・住を彩る工芸品まで様々な形式があります。

本展では、同時期開催の「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」にあわせて、日常の暮らしの様子を題材とする作品を展示します。

日本画家・高山辰雄は、入浴や食事の場面など、日々の何気ない暮らしを題材とした作品を制作しました。日本画家・上村松園の大正期を代表する屏風には、華やかな着物姿の女性たちがあでやかに写し取られています。工芸の分野では、重要無形文化財に指定された小鹿田焼の素朴な形と落ち着いた色合いが魅力的です。いずれも毎日の生活を潤し、心を寄せて楽しむことができる作品です。

新年には、新しい年にちなんだ美術作品もあわせて展示します。どうぞお楽しみください。



## ギャラリートーク

開催日 | 2023年11月26日(日)、12月3日(日)、  
17日(日)、2024年1月14日(日)、28日(日)  
時間 | 各日14:00～15:00

※予約不要・要展覧会観覧券 ※ギャラリートークの予定は変更になる可能性があります。最新情報は当館ホームページにてご確認ください。

## 観覧料

個人 | 一般300円 大学生・高校生200円  
団体 | 一般250円 大学生・高校生150円

※有料入場20名以上は団体料金 ※中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料。 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください ※開催中の企画展半券提示で1枚につき1回無料

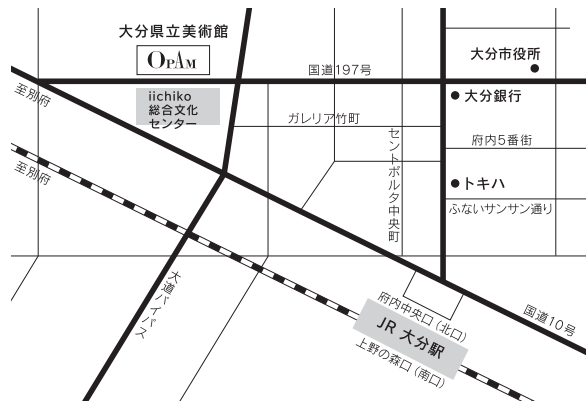
1	
2	3
4	5

- 1 上村松園《月蝕の宵》1916年(片岡辰市コレクション)
- 2 首藤雨郊《港町風景》1937年
- 3 佐藤哲《クインとジュエル》2012年
- 4 高山辰雄《たべる》1946年
- 5 《小鹿田焼 飴釉流掛け文蓋付壺》制作年不詳

## 同時期開催中の企画展

### テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本

開催日 | 2023年11月25日(土)～  
2024年1月21日(日)  
会場 | 1階 展示室A



JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分  
大分ICから車で10分

【所在地】 〒870-0036 大分市寿町2番1号  
TEL:097-533-4500 FAX:097-533-4567  
【お問い合わせ】 E-mail:info@opam.jp https://www.opam.jp/